

西志和自治協議会だより 号外

平成 30 年 8 月 1 日発行
西志和まちづくり自治協議会
総務部会広報委員会
志和町七条栴坂 1737-1
TEL・FAX 433-6022
.....

臨時号

大雨被害甚大

- 私たちは自然災害の発生を防ぐことは出来ません。
- しかし、命を守ることは出来ます。
- **それは、早く避難することです。**



ボランティアの皆さんありがとう！！

▲ボランティアによる復旧活動（別府地区）

▼災害にあった線路（則重地区）



【被害状況】

- ・ 奥屋で土砂災害発生・・・家屋損壊、橋梁流失(自動車 1 台巻き込まれる。) 田畑への土砂流入、道路や河川に被害発生
- ・ 別府で土砂災害発生・・・家屋へ土砂流入及び損壊多数、床下及び床上浸水 田畑への土砂流入、道路や河川に被害発生
- ・ その他・・・関川の氾濫や志和の各地で田畑の冠水・土砂災害発生 家屋損壊、JR 山陽本線の被害など

西志和の被害状況

西志和は比較的大きな災害が起きていない地域でしたが、7月6日夕方から夜半にかけて大雨となり、50年に一度と言われる「大雨特別警報(緊急)」が発令されました。

この雨は「線状降水帯」と呼ばれ、帯状に次々と積乱雲が発生し、明け方まで続きました。48時間雨量が400mm前後まで達し、過去経験したことのない雨量となりました。

志和町には警報発令と同時に避難所が「志和生涯学習センター」に開設されましたが、雨量が多く遠い場所だったため、そこへ避難出来ず、近くの集会所等へ避難された方もおられました。家や橋が流されるといった大きな被害が発生したにもかかわらず、幸い、死者は出ず皆さん安心されたことと思います。

しかし、「自分の身は自分で守るとした」行動が、十分果たされたかという点、反省すべき点もあったと思われます。

「西志和自主防災会」も、この度の災害を契機に反省すべき点は反省し、更に、命を守る対策を講じていかななくてはと思います。

この度「豪雨災害臨時号」を発行し、被害状況をお知らせしますので、今後の対策の一助としてください。



▶ 山陽自動車道
志和トンネルの土砂災害

